

輝

現場の女性たち

☆101☆

クシヨンで落札するなと話す。ど立ち上げに関わった。

それだけに、城への思い入れは強い。ロックハート城は1829年に英国で建設されたので、「文化的な遺産のそばで長く働くことができて誇りに思う」

「毎日が本日開店」。初心を忘れず、来客者の心のわくわく感に常に寄り添えるよう努めている。職場の仲間それぞれ個性が発揮でき、その個性が活躍の場を築き、復元したもろ、石文化を広める当取り組んでいる。

来春、庭園「ロックハート」に来春、庭園「ロックハート」に

「週末はドレスの試着体験の人でにぎわう」と話す根之木さん

石文化への思い次代に

員に伝えていきたいと力を込める。

ブライダルで活躍の場拡大
平井秀明社長



石材事業中心だった会社だが、「ロックハート城」の開業以降は女性社員の存在感が増している。観光やブライダル事業で、女性社員ならではのきめ細かい対応や責任感の強さは顧客から好評を得ている。住宅、石材店舗でも女性店長が誕生した。ブライダル事業の拡大を目指しており、女性が活躍できるフィールドはさらに広がっていくだろう。登用も進めていきたい。

サンポウ 根之木 直子さん(49)



沼田女子高を卒業後に米国の短大に進学。在学中に、同社が石の工芸品店の開業に向けて英語が堪能な人材を求めているところ、手を挙げた。

本場イタリアなど外国に直接出向いて品物

サンポウが運営する観光施設「ロックハート城」(高山村)で、観光部次長として約5万種類の土産品の仕入れを担当している。ドラマやCMの撮影場所としても人気で、担当者との打ち合わせも仕事の一つだ。認知度は年々高まっており、喜びをかみしめている。

データ 沼田市薄根町。1971年設立。従業員は165人。墓石や建築石材などの石材事業をはじめ、婚礼観光や住宅事業を展開する。婚礼事業は県内や長野、新潟各県に加え、今年2月に6カ所目の結婚式場「ザ コルトーナ シーサイド台場」(東京都)の運営を始めた。